

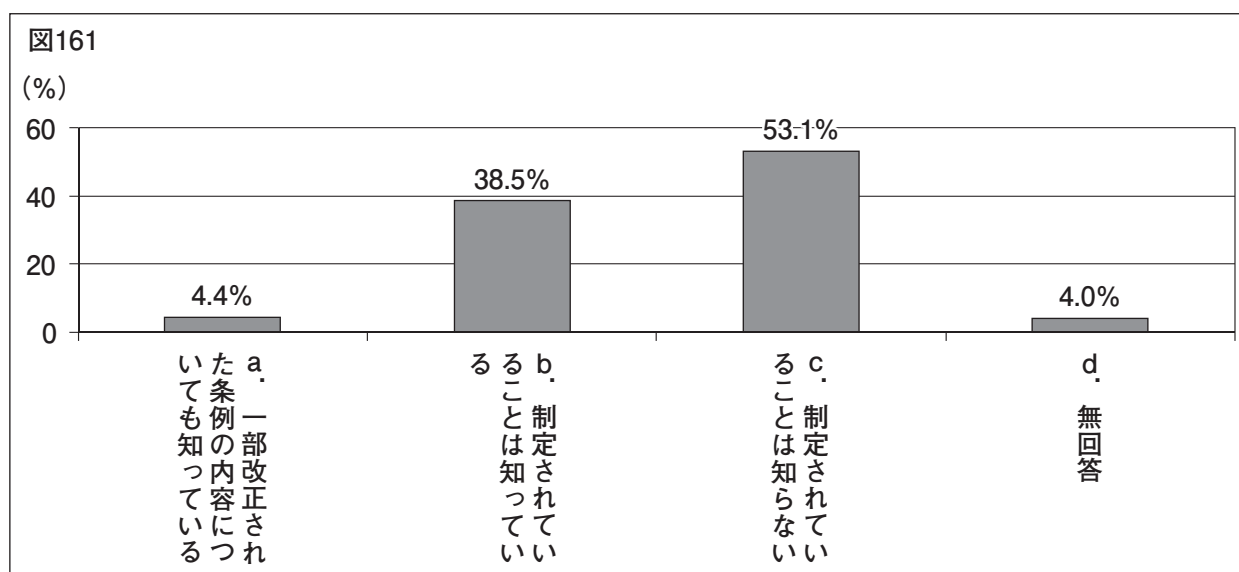
13 「倉吉市部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする条例」についてお聞きします。

質問31 あなたは、倉吉市が「倉吉市部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする条例」（平成6年制定、平成22年3月一部改正）を制定していることを知っていますか。次の中から一つに○をつけてください。

- 1 一部改正された条例の内容についても知っている
- 2 制定されていることは知っている
- 3 制定されていることは知らない

〈分析〉

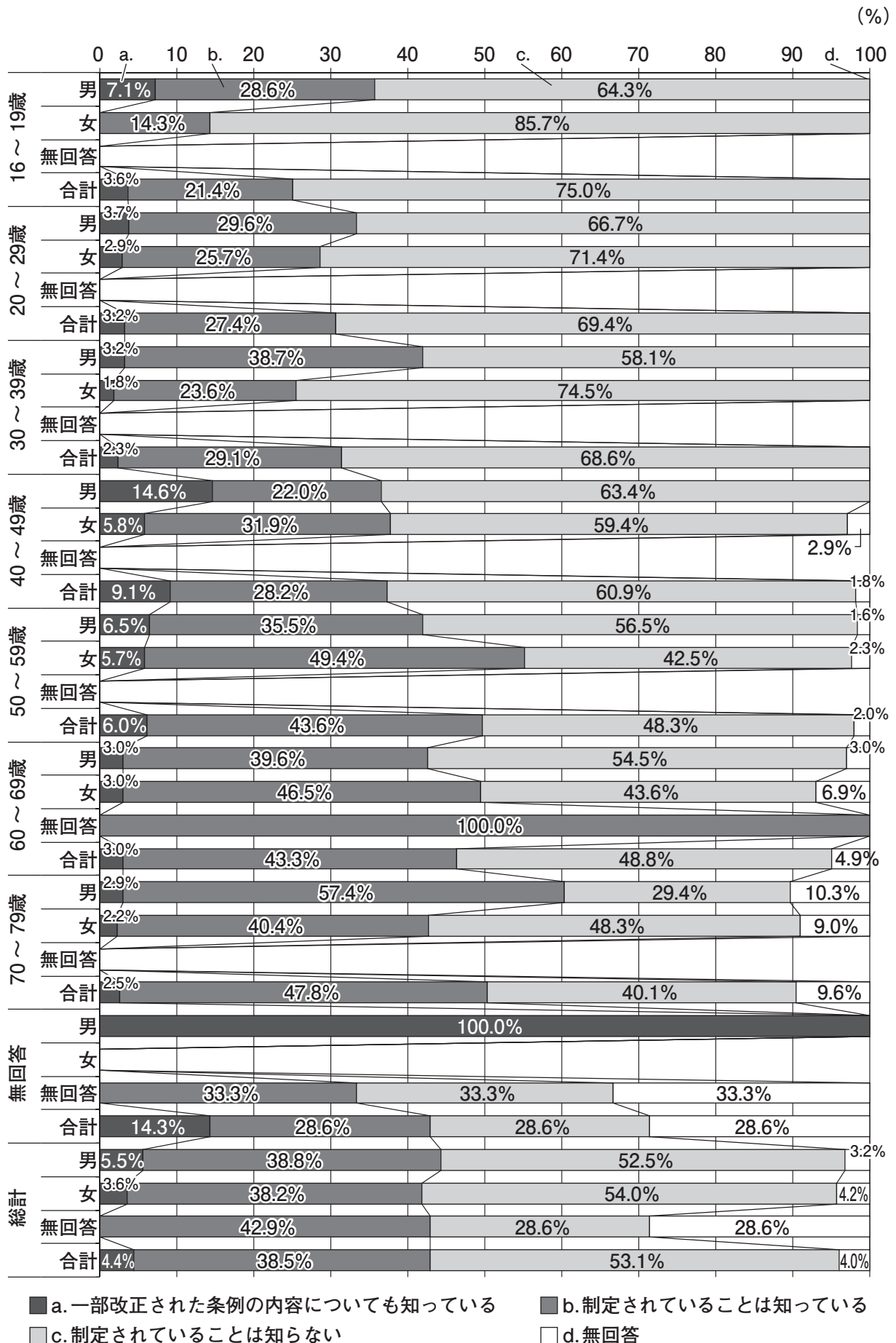
○ 「倉吉市部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする条例」の制定を「a、b.知っている」人は42.9%で、そのうち内容について知っている人は4.4%と少数である。「c.制定されていることは知らない」は53.1%と最も高い。[図161]



○ **性別**[図162]では、制定を「a、b.知っている」は男性が44.3%、女性が41.8%で、男性の方が2.5ポイント高い。

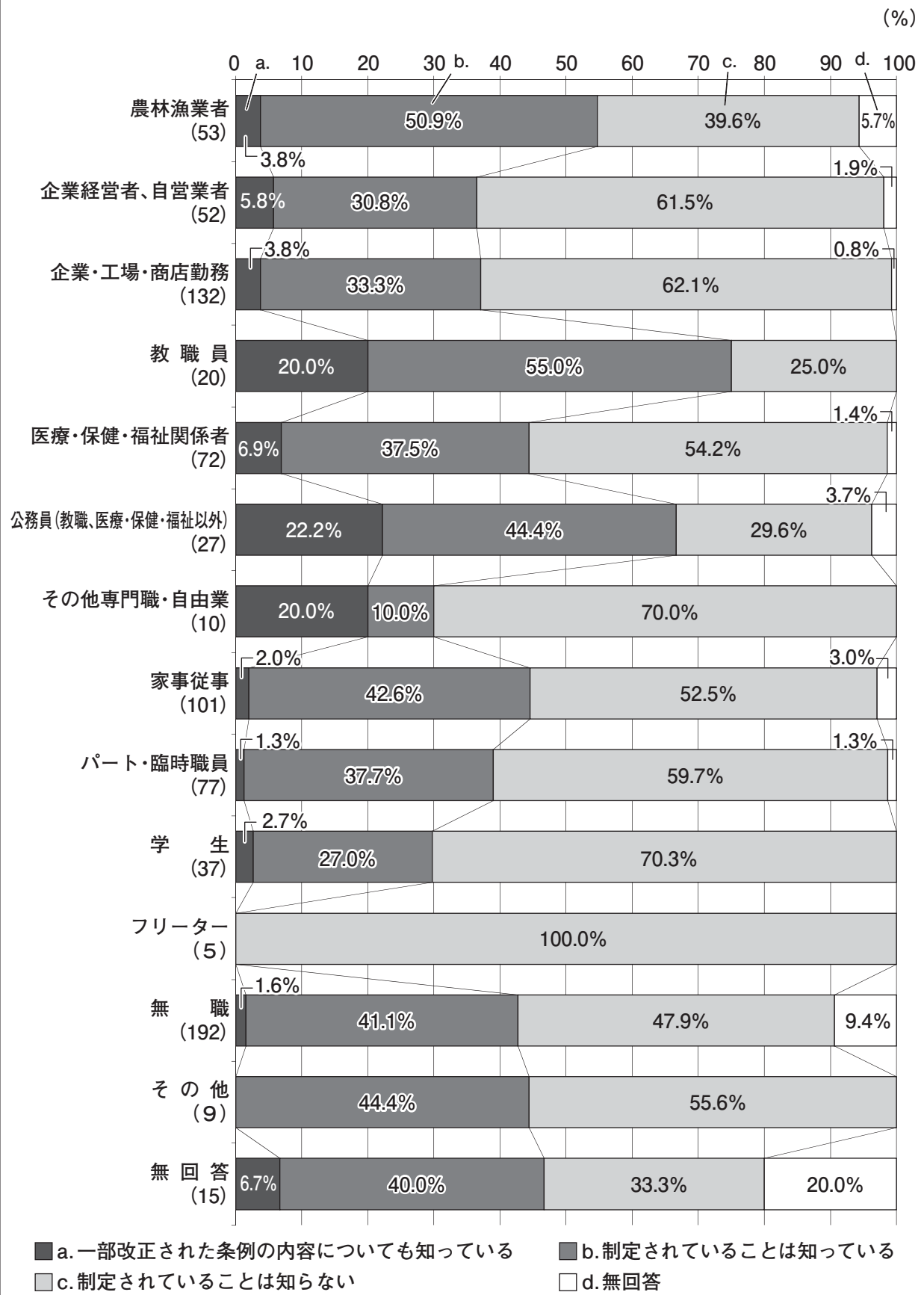
○ **年齢階層別**[図162]では、ほとんど差異はないが「a、b.知っている」は50～59歳(49.6%)、60～69歳(46.3%)、70～79歳(50.3%)が高く、逆に「c.制定されていることは知らない」は16～19歳(75.0%)、20～29歳(69.4%)、30～39歳(68.6%)と若年層になるにつれ高くなっている。

図162



○ 職業別[図163]では、制定を「a. b. 知っている」は学校の教職員が75.0%と最も高く、次いで学校、医療・保健・福祉関係者以外の公務員(66.6%)が高い。「c. 制定されていることは知らない」は、学生(70.3%)、その他専門職・自由業(70.0%)が高い。

図163



【質問31（倉吉市部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする条例）と質問8-①（研修会等への参加回数）との関連】 [表20] [図164]

○ 「a. 一部改正された条例の内容についても知っている」「b. 制定されていることは知っている」と回答している人は、研修会等に参加した回数の増加とともに高く、「10回以上参加した」では70%を超えている。また、「a. 一部改正された条例の内容についても知っている」は「10回以上参加した」と回答した人の約4分の1を占めている。

[表20]

選択項目	総計		a. 一部改正された条例の内容についても知っている		b. 制定されていることは知っている		c. 制定されていることは知らない		d. 無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
10回以上参加した	67	100.0%	16	23.9%	32	47.8%	17	25.4%	2	3.0%
5～9回参加した	115	100.0%	7	6.1%	63	54.8%	42	36.5%	3	2.6%
1～4回参加した	328	100.0%	7	2.1%	146	44.5%	161	49.1%	14	4.3%
参加したことがない	278	100.0%	4	1.4%	65	23.4%	198	71.2%	11	4.0%
無回答	14	100.0%	1	7.1%	3	21.4%	8	57.1%	2	14.3%
合計	802	100.0%	35	4.4%	309	38.5%	426	53.1%	32	4.0%

図164

